

令和元年度 「生徒自身による『私たちのネット利用ルール』づくり」 活動推進実践報告書

1 学校の概要

- (1) 学校名 熊谷市立大里中学校
- (2) 学級数 10学級
- (3) 生徒数 253名
- (4) 教職員数 22名

2 「私たちのネット利用ルール」づくりについて

(1) 取組内容（決定までのプロセス）

- 9月 生徒会から、全校にネットトラブルに関する意識調査を実施した。
- 10月 熊谷市内16中学校の代表生徒で検討し原案を作成した。
全校集会で、生徒会（アンバサダー）から原案の内容を知らせた。
- 11月 原案を基に各学級で討議を行い、学校全体で意見を集約した。
集約した意見を基に、生徒会（アンバサダー）が、『大里中学校スマホ使い方宣言』【資料3】を作成した。
第14回夢・未来熊谷ジュニア議会において、市内中学校を代表して、『スマホ使い方宣言』を行った。
- 12月 全校集会において生徒会が全生徒に『スマホ使い方宣言』を発表した。
- 1月 市報「くまがや」【資料4】に宣言の様子が掲載された。
新入生説明会において、生徒会から『スマホ使い方宣言』を発表した。
- 2月 学校運営協議会において、『スマホ使い方宣言』を紹介した。
授業参観・懇談会で『スマホ使い方宣言』を保護者に伝え、各家庭でのルールづくりを依頼した。
- 4月 全校集会で生徒会が、『スマホ使い方宣言』を全生徒に知らせる。

(2) 全校への周知の方法

- ・全校集会において、生徒会が全生徒に『スマホ使い方宣言』を発表
- ・新入生説明会において、生徒会から『スマホ使い方宣言』を発表
- ・授業参観・懇談会で『スマホ使い方宣言』を保護者に伝え、各家庭でのルールづくりを依頼

(3) 私たちのネット利用ルール

- ・自分や周りの人の情報を守ります。
- ・他人を傷つけないようにします。
- ・様々な角度から情報を入手し、正確な判断をします。
- ・インターネットにつながる機器にはフィルタリングを設定してもらいます。
- ・何かあったら、すぐに大人（先生や保護者）に相談します。

3 活動推進校独自の取組（広報活動）について

(1) 活動内容

- ア 大里中学校『スマホ使い方宣言』の校内掲示による広報活動
- イ 家庭・地域へ『スマホ使い方宣言』の紹介と家庭でのルールづくりの依頼

(2) 実施期間

ア 令和元年12月から令和2年2月まで

イ 令和2年1月から令和2年2月まで

(3) その他

令和2年度も引き続き、『スマホ使い方宣言』の徹底と各家庭でのルールづくりをPTAの協力も得ながら取り組んでいきたい。

4 活動の成果と課題

(1) 成果

- ・『スマホ使い方宣言』を作成・周知したことで、SNS上への様々な情報の投稿が減り、それに伴ってトラブルもなくなったこと。
- ・学校が宣言を作成したことで、保護者からも「子供に指導しやすくなった」との意見が聞かれたこと。
- ・生徒と保護者が、スマホ等の使い方について話をする時間が増えたこと。

(2) 課題

- ・「自分は大丈夫」と思い込んでいる生徒も少数だが見られること。
- ・スマホだけでなく、オンラインゲームによるトラブルも見られること。

5 参考資料

【資料1】



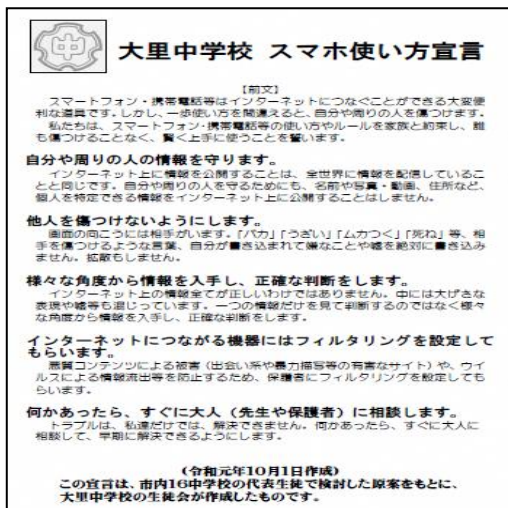
「熊谷の子どもたちは、これができます! 『4つの実践』と『3減運動』」

【資料2】



保護者の「スマートフォン『4つの実践』」

【資料3】



「大里中学校 スマホ使い方宣言」

【資料4】



「市報 くまがや」表紙